

歳末にあたって

桂坂学区自治連合会
会長 菊池 潤治

20世紀最後の歳末を迎え、学区の皆様には多忙な毎日を送られていること存じます。

桂坂学区をとりまく最近の諸問題についてお知らせ申し上げます。

Ⅰ・京大キャンパス問題
本月下旬にAクラスターにつき入札が行われ、業者も決定、来年1月下旬には工事着工の見通しとなりました。着工前の「工事説明会」は1月中旬の予定で、日時等、決まり次第お知らせしたいとのことです。

Ⅱ・さくら自治会館の建設について
懸案の会館建設について去る10日、都市基盤整備公団関西支社から、京大の協力を得て「キャンパス予定地の一部を集会所用地として提供すること」を了承いただき、平屋建約一〇〇m程度の会館を建設して京都市に移譲する旨の回答がありました。遅くとも来年度中には竣工の見込みです。

Ⅲ・市住宅供給公社所有の宅地について(前号参照)
住宅建設は八八戸、一戸当り二台の駐車スペースを確保することで、さつき自

治会と公社との間で合意が成立しました。
Ⅳ・市長との懇談会における要望事項
去る11日、恒例の西京区市政協力委員連絡協議会において、市長と会長との懇談会が京大エミナスで開催されました。主要な要望事項は次のとおりです。
(1) 地下鉄東西線の洛西への早期延伸
(2) 京都第2外環状道路沿掛上羽線の整備促進
(3) 国道9号線の京都西立体交差事業の促進
(4) 阪急京都線連続立体交差事業の促進
(5) JR東海道線新駅(キリンビル工場跡地)及び駅前広場の整備、並びにバス路線網の充実
(6) 西京地域福祉センターの建設
なお、市長からは「要望事項については真剣に取り組んでいる。今後五年間で西京区は見違える程、立派な住みよい文化の街になると確信している。市自身としても、常に市民とともに苦難を乗り越えるべく、すでに三年間で一二四六名の職員の削減を行い、三六〇億の経費を節減した。さら

20001218
[00-06]
総75号
発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

に二〇〇〇名のリストラにより五年間で五〇〇億の経費削減を図りたい」との決意が表明されました。
Ⅴ・駐車禁止規制要望
はなみずき自治会長及び桂坂ロイヤル団地管理組合理事長から、同マンション北側の道路について取締の要望があり、本月12日付けで京都府公安委員会、桂警察署長宛に要望書を提出しました。桂署交通課では同マンション西側道路を含め早急に検討したいとの意向でした。

Ⅵ・新自治会の設立について
くすのき自治会の北側一帯に建設中の家屋のうち、約五〇世帯近くの方々がすでに入居され、早期に自治会をつくりたいとの申し入れがありました。これを受けて自治連合会では、第1回の準備委員会を12月17日自治会館で開催します。

桂坂学区内の自治会も、来春からは一四自治会となり、どんな名前の自治会が誕生するのか今から楽しみにしてあります。

Ⅶ・野鳥園の有効活用検討準備会について
西洋環境開発から京都市社会福祉協議会に寄贈された今洛西ふれあいの里研修センターが管理運営する、この野鳥園については、できる限り地元住民の意見を反映させるべく、本年6月

10日、準備会を発足させました。以来、三回にわたる会合でとりあげられた問題は次のとおりです。
(1) 土、日のみでなく、平日開園の検討。
(2) 青少年問題の視点から不良の溜り場にならないよう努める。
(3) 野鳥園へのアクセスについては、公共交通機関の利用を促す。
(4) 自然に足が向くような環境づくりに努める。
(5) 施設内での事故対策を十分に考慮する。
(6) 現状の分析、現地を十分調査した上で利用計画を検討する。
その他、路上駐車等によって住民生活に影響が出ないよう運営主体で考慮願いたい旨の要望もありました。以上の諸点に関してご意見・要望がありましたらお寄せください。

Ⅷ・国勢調査の結果
去る10月1日、全国一斉に実施され、ご協力いただいた国勢調査の結果、桂坂の世帯数と人口は次のとおりでした。
世帯数 二、八八二世帯
人口 一〇、〇五三名
前回(平成7年10月)に比べ、世帯数で八六〇世帯人口は二、五七三名の増加となりました。
終わりに、大晦日の五山の送り火に、悲喜交々の交ごも去来した20世紀に対する惜別の思いと、輝ける21世紀への期待と夢を託しながら、桂坂の益ますの発展と皆様方のご健康を心からお祈り申し上げます。
どうかよきお年をお迎えくださいませ。

桂坂のトピック
桂坂小学校の三年生と
今回で4年目となる3年生社会科授業のお手伝いにと、例年3月に実施してきた「昔話と餅焼き」を、本年は教科の進展度合いの都合から早めることとなり、去る11月6日に倶楽部会員23名が参加して行われました。先ず会員を4クラスに分

昔話と餅焼き
さかでも社会科授業のお手伝いができれば幸いです。
続いて校庭に場所を移し七輪コンロと木炭の昔ながらの方法で、餅を焼きながら、私たちの子どもたちはこうして祖父さんや祖母さんとお餅を食べながら昔話を聞いたのだよと、児童たちとの楽しい半日を過ごしました。
山の手倶楽部
事務局 山本 昭
桂坂体育振興会
会長 布本和久

平成12年度「赤いはね」共同募金のお礼
西京地区桂坂分会 分会長 細川 和子
秋冷の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。過日の「赤いはね」共同募金運動には、皆様よりあたたかいご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。また、募金運動にご奉仕頂きました皆様のご配慮とご尽力に併せて厚くお礼申し上げます。皆様方よりの尊い募金が、地域の社会福祉事業の推進と民間社会福祉設備の整備・充実など数々の事業の進展に寄与し、必ずや立派な成果をあげるものと存じます。なお、年度末には、共同募金会より実績額の5%の還付金が頂けますので、事務活動費を差し引きまして、残金を桂坂学区災害基金として積立てさせていただきます。つきましては、今年度の実績を下記の通りご報告申し上げます。

平成12年度	目標額	1	191,002円
募集実績額	1	248,934円	
かえで自治会	134	250円	
さつき自治会	113	500円	
しらかば自治会	88	050円	
はなみずき自治会	90	300円	
あかしあ自治会	65	985円	
けぶり自治会	77	800円	
げやき自治会	67	300円	
ひいらぎ自治会	121	400円	
つばき自治会	113	800円	
くすのき自治会	88	600円	
にれのき自治会	85	770円	
もみのき自治会	133	450円	
さくら自治会	48	600円	
洛西ふれあいの里保養研修センター 従業員一同	20	129円	
パッチ	1個	1,000円	

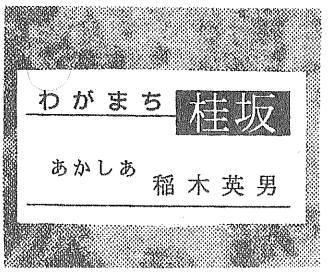
10月8日、学区民体育祭において「大縄跳び」で優勝されたしらかば自治会の皆さんに「5分間で何回飛べるか」の(京都ギネス)に挑戦をさせていただきました。
跳ばれた回数43回。この記録を登録した結果、対抗団体数165チーム、延べ挑戦数19チームのうちめでたく3位に入賞されました。誠にめでたくございます。
「京都記録認定証」の授与式は、12月17日(日)午後1時30分より、京都新聞社文化ホール7階で行われ、しらかば自治会の方々に出席していただきました。

京都ギネスに挑戦 しらかば堂々の3位

挑戦されたのは、しらかば自治会の次の方々です。
堀尾結実 堀尾結貴
小田雅之 塚田佳孝
吉井 龍 河原義明
神杉遼太 神杉紀子
谷口栄一 谷口沙紀
森 紀子 森みゆき
坂井義男 湯浅正男
西 聡子 溝口ゆかり
川端末子 長谷川貴也
(順不同・敬称略)
お疲れ様でした。

年末の防火運動
市消防局では、12月15日(金)から31日(日)まで「年末防火運動」を実施いたします。寒さが厳しくなり、年末の慌ただしさの加わるこの時期は、暖房器具・たばこによる火災、放火による火災の増加が予想されます。消防署としても、桂坂消防分団と連携を密にして火災予防の啓発に努めてまいります。住民の皆さんにおかれましては、今後一層に取組んでいただき、ともに、高齢者や身体に障害のある方に対しては、「隣保共助」の精神で、災害から生命を守るために温かい手を差し伸べていただきますようお願いいたします。

桂坂のトピック
桂坂小学校の三年生と
今回で4年目となる3年生社会科授業のお手伝いにと、例年3月に実施してきた「昔話と餅焼き」を、本年は教科の進展度合いの都合から早めることとなり、去る11月6日に倶楽部会員23名が参加して行われました。先ず会員を4クラスに分



わがまち 桂坂
あかしあ 稲木 英男

桂坂の中央にはロータリーがあります。これはわが町のシンボルといっていると思います。

車の交通整理方法としてよく機能している上に美しく、気持ちのよい空間をつくってくれています。そしてその時計まわりの流れを止めないせいか、運転していても穏やかな気分である自分に気づきますが、皆さんはいかがですか。

この方式の欠点は、歩行者の横断に難ありでしょうか。利点は省エネルギーそのものであること、車の一斉発進がないぶん騒音や排ガスの被害がいくらか少ない

絢爛の歴史絵巻

時代祭

楠公上洛にお供

京都三大祭の一つ「時代祭」は、10月22日、京都市内で行われ、平安時代から明治維新までの絢爛豪華な装束に身を包んだ2千人が歴史絵巻を繰り広げました。今世紀最後のチャンスと好天に恵まれた日曜日ということもあり、祭は最高の盛上がりでありました。桂坂学区からは、当地区



贈り物の包んだ氏を村田太基と氏を基とされた人写真は本写真

の平安講社代表の靴田博と副代表の基太村博美の2名が参加しました。恒例の楠公上洛にお供をする武士として、特姿で、御所から鳥丸通、三条、神宮道のコースを平安神宮に向かいまし

見ているぞ

みんなが監視

違法駐車 駐車
はなみずき 園 久夫

桂坂消防分団から

出初め式

とき 1月7日(日)
12時から
場所 桂坂小グラウンド
内容 点検礼式と小型動力ポンプの放水訓練

カポンプ操法
おぜんざいの接待も行っていただきます

われら山中捜索隊

ハイキングにはご用心
山の中に分け入って行方不明者の捜索をする消防団員の姿——テレビのニュー

スでご覧になった方も多いたのではないのでしょうか。実は私たち桂坂消防分団も、あのテレビのように、山の中を捜索して歩くことあります。先日、大阪からハイキングに来た女の方が途中で腰を痛め、山の中で一晩を

過すという事件がありました。翌朝から私たちも、消防署や他の消防分団と手分けして山の中を捜して歩きました。捜索の甲斐あって、腰を痛めた方は無事発見され、ヘリコプターで救出されましたが、さぞや不安で寒い夜を過ごされたことと思います。

ところで、わが分団結成以来2年が過ぎましたが、山中捜索は今回で2度目。気軽なハイキングがちよつと道をそれたために迷ってしまった、ということが現実あるのです。山の中に入れば相手は「自然」、侮るべからず……というところでしょうか。ハイキングといえども、ご用心を！

桂坂学区総合自主防災訓練

参加の記

二〇〇〇年
その一
国際日本文化センター
参加して

平成12年11月5日(日)秋晴れの好天気に恵まれ桂坂学区自主防災会による総合防災訓練が行われた。本センターからも同地域に所在する事業所として、地域防災体制についての認識を深めるため、昨年より自衛消防隊各隊長が交代で参加させていただいている本訓練は、大規模地震が発生したことを想定した通報・避難・情報収集活動等の総合的なもので、各自治会住民や小学校PTA等の各種団体から約五〇〇人が参加して、煙中体験、被害状況報告、消火器の操作方法、止血処置、応急担架の作成など西京消防署の指導のもと全員が熱心に取り組んでいた。

また、最後の給食訓練では参加者全員が「豚汁」をいただくことになっており私たちもご馳走になった。このように地域の多くの方が積極的に参加され、防災に対する意識の向上を高めるといふ目的は充分達せられたと思います。

日教研においても、11月13日に日教研創設以来初めて、西京消防署との合同による消防訓練を実施した。ハシゴ車を駆り出したの本番さながらの訓練となり各人が緊張の中での活動であった。

この訓練には、菊池桂坂学区自治連合会会長ほか副会長が見学に訪れ、ご挨拶では地域での協力体制の確立を強調されていた。初めての消防訓練として、一部反省するところが

防火訓練に参加して

さくら自治会 大塚 純子

- 8:45 近くの公園に集合
- 8:50 小学校(避難場所)に向かつて出発
- 9:15 小学校到着
- 9:11:00 防災訓練

まず、小学校に着くと早速「煙中避難訓練」——煙の充満したテントの中に3人ぐらいつづ入り、出口を探して脱出——でも本当は大した煙じゃないので、すぐ出口は見つかってしまっ

た。自治会毎にプラカードの前に3列に並びました。その後、消防署の人や自治



倒壊家屋からの救出

② 倒壊家屋からの救出
ジャッキを使って屋根を持ち上げ、中の人を救出。油圧ジャッキなので力のない人でも4tの物が持ち上げられるそうです。高さ20cmくらいのジャッキで軽々と屋根を持ち上げられるのに驚きました。

③ 消火訓練
消火器を使って火を消します。でも私の消火器は何故か水が出ませんでした。

桂坂児童館案内
冬季休暇中 9時から
休館日は
12月29日、1月4日